

適用規格						
定格	使用温度範囲	注1 -55 °C ~ 85 °C	保存温度範囲	注2 -25 °C ~ 60 °C		
	電圧	AC 125 V	使用湿度範囲	95 %以下		
	電流	500 mA	適合ケーブル	—		
性能						
項目	試験方法	規格		QT	AT	
構造	外觀,構造,仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。		図面と合致していること。		
	表示	目視にて確認する。				
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz AC)で測定する。  (コネクタ形状は一例を示す。)	200 mΩ以下		○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上		○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。		○	○
機械的性能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 220 mΩ以下 ②破損,ひび,部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mmで 3 方向各 2 時間試験する。	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②接触抵抗: 220 mΩ以下 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。		○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s <sup>2</sup> , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向各 3 回試験する。			○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間放置する。	①接触抵抗: 220 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 10 MΩ以上 (乾燥時) ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。		○	—
	温度サイクル	温度 -55±3 →5~35 → 85±2 →5~35 °C 時間 30~35 →5以内 → 30~35 →5分以内 を 5 サイクル試験する。	①接触抵抗: 220 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損,ひび,部品のゆるみがないこと。		○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	①接触抵抗: 220 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。		○	—
	はんだ耐熱性	はんだ温度 260 ± 5 °C, 浸漬時間 10 ± 1秒間で試験する。	外觀の変形及び端子などに著しいガタがないこと。		○	—
	はんだ付け性	はんだ温度 245 ± 2 °C, 浸漬時間 3 ± 1 秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の 95 %以上が新しい はんだで濡れていること。		○	—
△の数	訂正記事	設計	検図	年月日		
△						
備考	注1 使用温度範囲は通電による温度上昇も含まれます。 注2 保存温度範囲は梱包材を含めた未使用状態の保存条件を示しています。 製品実装後の保存条件は使用温度範囲が適用となります。 試験規格の記載のない試験方法は、IEC 60512 (対応規格 JIS C 5402) を適用しています。		承認	MN.KENJO	20211126	
			検図	KG.OKITA	20211125	
			担当	MO.SHIMOYAMA	20211125	
			製図	NK.OOSHIMA	20211124	
注	QT:確認試験 AT:製品検査 ○:適用項目	図番	SLC-023182-61-00			
HRS	製品規格表		製品名	TM5RJ-66(61)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL0222-1092-8-61	△ 1/1	